

13 新型コロナウイルスに関する行政の広報全般について、御意見・御感想等を記載ください。
(自由回答)

グリーンロードや図書館通りでジョギングをしている人を多く見かけます。
また、ジョギングをする人が多いためか、グリーンロードと並行している生活道路でのジョギングも多く見かけるようになりました。
生活道路でもあるため、マスクをしていない人とすれ違うのが大変怖いと近隣住民の間で話が出ています。
走る人にとってマスクをすることは苦しいようですが、普通に生活をしている人にとっては、粗い息を浴びるのは脅威です。
せめて、人とすれ違う時には反対方向を向いて息をする等、一般市民に配慮をしてジョギングをしてもらえると助かります。
そういった、お願いの看板などを長久手市で作成してグリーンロードに配置等して欲しいと思います。
広報やチラシを見れない長久手市民以外のランナーに向けても看板などで発信をして欲しいです。

フローチャートがほしい。罹患した？→どうすれば？→病院？検査？保健所？→隔離？入院？→持ち物は？家族は？連絡は？学校、職場は？→費用は？補助あり？→退院出来ればいいけど、最悪の場合はどうなる？

HPでも、アプリでもいいので、実際にどうなるのか、わかりやすく、罹患時の実態が知りたい。また、感染拡大時には予防するためにも、正確な情報を早く広報する事が、市民、自治体双方にとっても大切なので、スピード感が必要。次回も自粛ばかりはしていただけないと思うので、広くSNSや媒体紙、広報車、交通機関、病院、学校、公共施設など目につく所に、前もって予防情報、注意、準備などの喚起はすべきと思う。

特にありません

長久手市が行う公的な行事。

もし感染の疑いがあった場合 保健所に問い合わせとあるが
対応してくれる病院はあるのか？

今現在の最新の状況がオンタイムで分かるといいです。
又、感染者情報(年齢や性別、症状や感染が判明した経緯など)はプライバシーを考慮しつつも公開されていると、より注意喚起になるのでは、と思います。

インターネットで配信の方が、リアルタイムで情報を得ることができていいと思います。

リアルタイムの情報を知りたいです。

ホームページの最初にコロナ関係に必要なページが出てくるのが、調べる手間も省けてとても良かったです。長久手のメールなどでもコロナについての配信(市内で出たとか)もあるといいと思います。
ホームページのコロナ関係の情報更新しましたとメールでお知らせもあるといいと思います。全戸にカラーで手当の広告は、不要だった気もします(広報でよいのでは？！)

プライバシーに気を付けながら、クラスターがわかる情報提供が望まれる。

2020年6月の広報最終ページの、
【いっぺいといっぶん】とても伝わりました。

市役所に先日いきましたが、職員さんの優しさが、わたしも身にしみました。

TVで長久手市の自治体支援が出てきませんが当市は何もできないのですか？

今回も、長久手市が、情報が無いので、何をしていたのか、全くわからない。回覧板も、いつもと変わらないし、どんな形で、市民に、情報が流れてくるのか。何をしようとしているのか、今もわかりません。

コロナウイルスに関する長久手市行政と市民自身が行う対策対応危機管理対応を毎週チラシで配布し認識を共有させる

新型コロナウイルスが市内で出たとき、その人の行動範囲を教えてください。

コロナ対策のチラシをいただき大変わかりやすく拝見した。ただ、チラシに費用をかけるのは勿体ない気もする。
例えば、小牧などはNHKの放映中に対応策などが出ていたが長久手は流れていましたか？私は確認できなかったのですが、そこで流してくれても良かったかも。NHKに流すのにも費用がかかるかわかりませんが。

自分は自らホームページなどで情報を得ようと動いているが、そのような行動をしない人にはどの程度現状の情報が得られているのかが疑問。テレビ、ラジオなどをただ流している状態で、意識をせずとも情報を得られるとよいと思う。

図書券が小中学生だけじゃく、高校生にも配布があればいいのと思いました。

新型コロナウイルス支援のチラシ配布ありがとうございました。
分かりやすくまとめられててよかったです。

特別定額給付金の「希望と不要」欄は要らないと思います。
不要な方はそもそも送らないので、この欄がある事で分かりにくくなります。
簡素な分かりやすい申請書であるとより良いと思いました。

5月の広報の『いっぺいといっぶく』にもありましたが、PCやスマホを利用しない高齢者の方は情報が入手しにくいですし、広報は1月に一度の配布なので情報が古い場合もあります。若い人は逆に新聞やTVを見ず、スマホで見たい情報しか得ないので情報が片寄っていたり誤っていたりしがちです。
どういった方がいいのかわかりませんが、正しい情報を市民が素早く共有出来るのが大事だと思います。

先日の全戸に配布されたチラシは、周りの話を聞く限り目を通した方が多かったように感じます。
とても忙しく大変だと思いますが頑張ってください。

タイムリーに安心メールがいいが、分かり難い。

長久手市内で新型コロナウイルスに感染した人が出た時、速やかにホームページにアップして下さったのが良かったです。今後第二波も心配される中、ドライブスルー検査などの実施を考えていただけたらと思っています。

比較的早めにじょうほが伝わっていると思う

配布していただいたチラシはとてもわかりやすかったです

ごみ袋や給付金申請書がアベノマスクよりも早く届いて嬉しかった

今のままでいいと思います

もう少し早い決断で、早い発信をお願いします。

コロナウイルスの感染者が長久手で何人なのかが分かりにくいので、もう少しわかりやすくしてほしい。

第二波の可能性が叫ばれている中で、引き続き市民が気を緩めすぎないような呼びかけ、働きかけをされた方がよい。

小中学生に図書券が頂けたのは、迅速に配布して頂き大変ありがたかったです。ただ高校生や大学生に対してはなかったのが残念だと思いました。対象者や配布方法が難しかったのでしょうか。また保育園児や学童児には休園の為、助成金が出たのが納得いかないと思いました。幼稚園も、もちろん休園になり、休園なのに保育料の支払いもありました。管轄や法律が違うのは十分承知ですが、そこは一律年齢で補助して頂きたかったです。保育園に行きたくても行けない子供達も沢山います。

市の施設の使用制限解除の決定が他市と比べて遅い。
また、設備の使用制限について、愛知県、他市と異なる決定をした場合の説明がなかった。
長久手は不可解のことが多い。

広報に関係ないかもしれませんが、1人10万円の申請書が届くのがすごく遅かったです。他の自治体はGW後速やかに申請書が発送されるなど対応していたのをテレビを見て、長久手はどうなっているのか、なぜ対応が遅いのか不安になりました。
ゴミ袋が10枚投函されていたのはありがたいことですが、今のこの時期に多くの人手をゴミ袋の配付に充てるより、申請書発送など市民が最も必要としていることに尽力した方が良かったのではないのでしょうか？
ゴミ袋は広報と一緒に配付してもらっても良かったと思います。

自己防衛あるのみ、除菌、換気、マスクしか対策がない。
給付金の用紙がやっと届き、アベノマスク届かないから
1月からハンカチやてぬぐいで手縫いでマスクを作って
喘息対応しながら武漢ウィルスが日本へ必ず上陸する！
偉いことになる予想した通りになった。
紙マスクも十分にストックがあった。
アベノマスクに関しては夏以降に届くだろう
日本で供給出来ないなら海外のそれも後進国で作らせるだろう！
案の定色々なトラブルと衛生面に問題がありサイズも小さい。
このウィルスは数年はかかるだろうと流行当初に予測通り
コロナと共に共有して生きて行く羽目になってしまった。

幾ら防衛策を立てても基礎疾患を持っている私は
何時罹患し罹患させられるか分からず日々恐怖です。
行政は本当に何もしてくれない。

必死にテレワーク業務で働いて納税しても障害も持っている私には
全く何の支援もない、アルコール除菌、マスクは予期してたから
困らなかったけど。
納税しても何も返って来ない、仕事は既婚者子持ちの人が満足に
仕事出来ないからそのトバッチリで仕事量が増えたので転職した程です。

妊婦、既婚子持ち、子供、老人だけではなく
基礎疾患持ち、基礎疾患と障害を持っている人も上記の弱者だと思います。
障害があっても国を支える税金を健常者よりも多く納税させられても
何の援助も支援もありません、他者からコロナに罹患させられて
殺されるのだけは死んでも死にきれないですね。

小学生の子供が居る為、学校からのメール連絡で状況を把握してたが、そうでない人達はどうしていたのか気になりました。
図書館の利用を、電話予約などでドライブスルーで借りれたら良かった。

小中学生の子育て世帯には、助かる給付があつていいと思います。
対象者別のチラシを職員？の方がポストに入れていただいた別日に、ゴミ袋も入れていただき嬉しいですが、何度もご足労かけたので、1度ですむような配り方にしたいと思います。

どうやって終息を目指すか、市民と行政がスクラムを組む必要があると思います。

最新の情報を毎日逐次アップしてほしい

とにかく正確な正しい情報を市民の皆さんが安心できる情報発信をお願いします

最新情報をお願いします。

手荒いの仕方や咳エチケットは絵つきで見やすく読みやすかったです。

情報の更新について、例えば解除される施設や時間など生活により関わりのある事柄は1番上に掲載されるような工夫があると良いと思います。(ただ、大事な事は人それぞれなので難しいですが…)

広報にコロナに関する情報を分かりやすく、大きな字で載せていただき、大変読みやすかったです。

市のHP、広報誌、チラシ等で十分な情報が得られていると感じます。
今回のコロナの様な事態で、オンラインで繋がっている通信機器の重要性がさらに明らかになって来ました。インターネットに不慣れな方へ、通信機器・ネット接続環境の貸与や、スマイルポイントやワンコイン支援者等による、長久手市や公共施設等と繋がる最低限の扱い方会得の手伝いを行うべきだと考えます。